

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	最近各種災害が心配される事、避難弱者を抱えている事、地域・行政から頼りにされる可能性がある事を考え、関係者で災害対策について話し合う事(災害訓練を含め)と備蓄の見直し(数量・内容)が望まれます。	各種災害(火災、地震、水害等)に適した災害対策<災害訓練や受入体制等を含む>を話し合い内容を充実させる。	実際に起こりえる事に対しての訓練を話し合い実行する。反省会を必ず開催して訓練の為に訓練にならない様に緊張感の中で訓練を行う様にする。備蓄は最低1週間分の量を確保して早急に用意していく。	6ヶ月
2	33	運営法人の理事長が医師で、看護師が管理者を務める等、医療体制が整備されています。今後は、職員が終末期や看取りに関する研修を受け、利用者の急変時に落ち着いて対応できるよう備える事が期待されます。	学習会を開き終末期や看取りに関しての詳細な内容を理解して、急変時に落ち着いて対応出来る様に備える。	定期的に学習会を開き、職員が看取りについて理解出来る様にしていく。学習会には看護師(管理者)が必ず参加して医療面についてのアドバイスをもらう。	6ヶ月
3	2	地域に更に根ざす為に、正式に町内会に加入し、回覧板等を活用し、地域に貢献する働きかけ(介護相談の受付、介護関係の説明会、介護器具の無料貸し出し等)をする事が期待されます。	自治会との交流の模索、地域資源を活用して広くホームの存在を知って頂き、もう少し地域に根付いたホームになる様に努めていく。	自治会長や民生委員と相談して、どの様に地域と関わっていくべきか検討する。地域資源で行われるイベント等に、積極的に参加していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。